

科目名 (科目番号)	診療画像技術学Ⅰ 〔再履修クラス〕	教員名	杉村 瞳	学科等	診療放射線	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				授業形態	講義	オフィスアワー	木曜1・2限 B326研究室	
授業概要		診療画像技術序論で学んだことを基盤として、診療放射線技師の役割からX線単純撮影の撮影目的、投影理論、体位と中心線等について学習し、撮影における画像解剖とポジショニングの関係、画像評価について理解することを目標とする。						
目的・目標		目的:診療放射線技師の役割から撮影の基礎である一般撮影領域の撮影原理、ポジショニング、画像評価、画像解剖を覚え理解する。 目標:①代表的な撮影法について、ポジショニングや入射点など撮影手法について理解できる。 ②疾患別に必要な撮影法を理解できる。 ③正常画像解剖および代表的な疾患を撮影画像から判断できる。						
準備学習		毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	撮影技術概論・画像の成立 (杉村)	到達目標:放射線技術概要、X線像形成過程でおきる物理現象、画質への影響因子を理解する。 学習内容:X線単純撮影に必要な基礎知識を学習する。					
	2	撮影体位、被ばく低減 (杉村)	到達目標:撮影時に必要な基礎項目、被ばく低減の手法を理解する。 学習内容:撮影に必要な技術的な基礎知識を学習する。					
	3	頭部撮影Ⅰ (杉村)	到達目標:頭部撮影の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:頭部撮影で得られる画像を参考にし学習する。					
	4	頭部撮影Ⅱ (杉村)	到達目標:歯顎・顔面・頸部撮影の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:頭頸部撮影で得られる画像を参考にし学習する。					
	5	脊椎撮影Ⅰ (杉村)	到達目標:上部脊椎撮影の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:上部脊椎撮影で得られる画像を参考にし学習する。					
	6	脊椎撮影Ⅱ (杉村)	到達目標:下部脊椎・骨盤撮影の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:下部脊椎・骨盤撮影で得られる画像を参考にし学習する。					
	7	四肢撮影Ⅰ part1 (杉村)	到達目標:上肢撮影(肩関節まで)の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:上肢撮影(肩関節まで)で得られる画像を参考にし学習する。					
	8	四肢撮影Ⅰ part2 (杉村)	到達目標:上肢撮影(上腕骨から指)の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:上肢撮影(上腕骨から指)で得られる画像を参考にし学習する。					
	9	体幹部撮影Ⅰ (杉村)	到達目標:体幹上部撮影の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:体幹上部撮影で得られる画像を参考にし学習する。					
	10	体幹部撮影Ⅱ (杉村)	到達目標:体幹下部撮影の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:体幹下部撮影で得られる画像を参考にし学習する。					
	11	四肢撮影Ⅱ part1 (杉村)	到達目標:下肢撮影(膝関節まで)の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:下肢撮影(膝関節まで)で得られる画像を参考にし学習する。					
	12	四肢撮影Ⅱ part2 (杉村)	到達目標:下肢撮影(下腿～足趾)の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:下肢撮影(下腿～足趾)で得られる画像を参考にし学習する。					
	13	乳房撮影 (杉村)	到達目標:乳房・軟部領域撮影の撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:乳房・軟部領域撮影で得られる画像を参考にし学習する。					
	14	特殊撮影 (杉村)	到達目標:特殊撮影の原理、撮影部位、画像評価および撮影手法を理解する。 学習内容:X線単純撮影の特殊撮影で得られる画像を参考にし学習する。					
	15	総括 (杉村)	到達目標:各回における重要な撮影方法や画像解剖を理解する。 学習内容:これまでの授業の総括および国家試験出題内容に関して学習する。					
成績評価の方法・基準		対面・オンライン共通:期末試験(70%)と授業毎に出題する課題(30%)で評価する。						
教科書		放射線技術学シリーズ X線撮影技術学 改訂3版		小田紘弘, 土井司, 安藤英治 編		オーム社		
参考図書		放射線画像技術学 X線撮影のポジショニングとテクニック		小水満 神島 保、杉森博行		医歯薬出版 メジカルビュー社		
教員からのメッセージ		病院で勤務した診療放射線技師がこの授業を担当します。 本科目は「診療画像技術学Ⅰ」を再履修する学生が対象です。放射線業務を行う上での基礎的内容となるので、必ず予習・復習行い授業に臨むこと。少人数での授業となるため、不明な点は授業中に解決できるように積極的に参加すること。 授業後に実施する課題は授業の復習となるため、真摯に取り組むこと。						